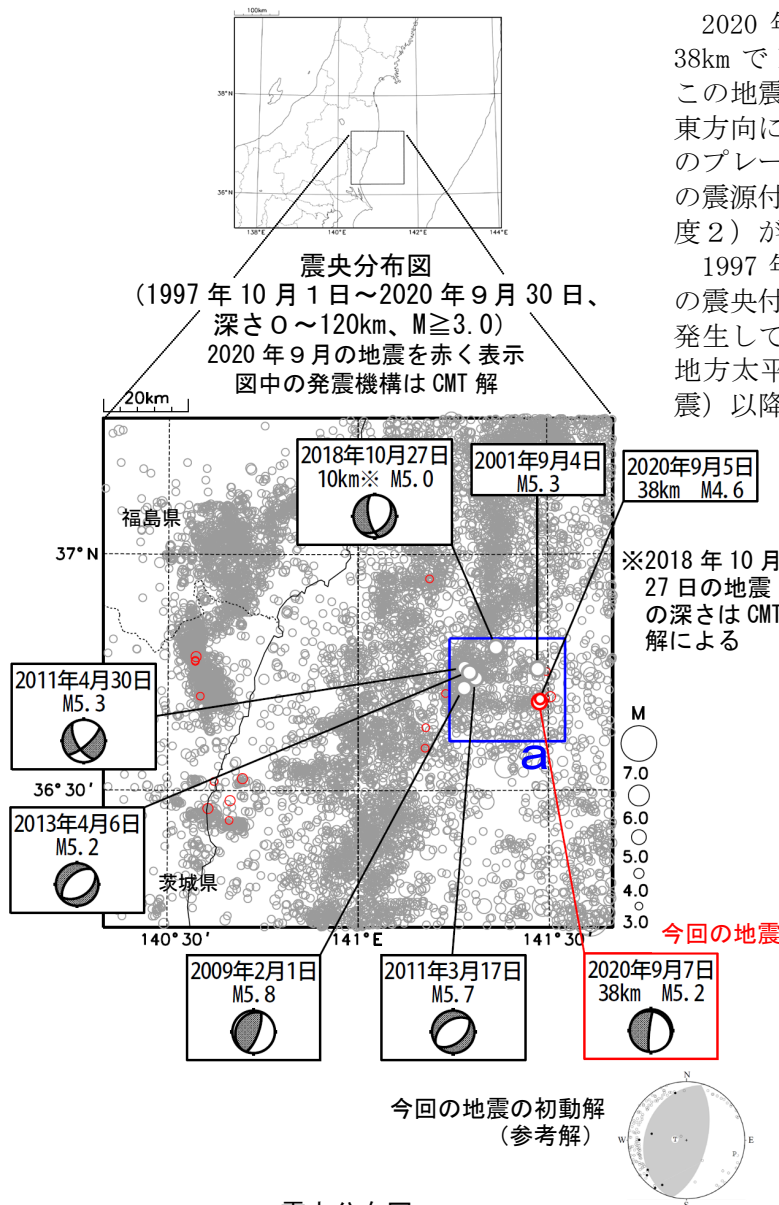


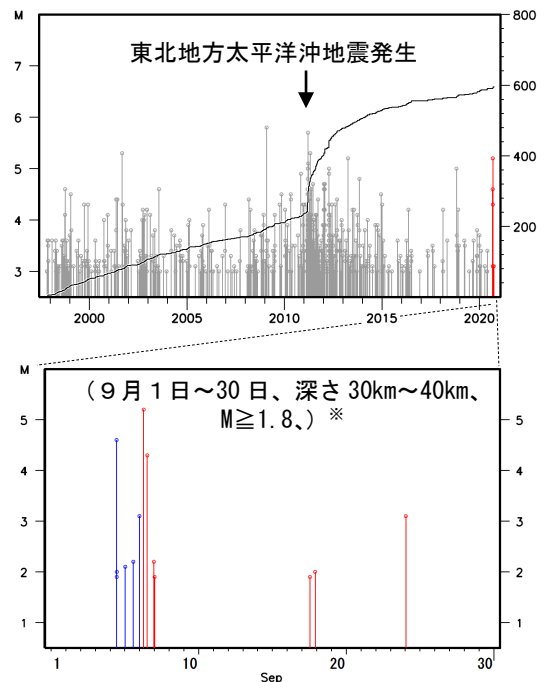
9月7日 茨城県沖の地震

2020年9月7日06時33分に茨城県沖の深さ38kmでM5.2の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。なお、今回の地震の震源付近では、9月5日にM4.6の地震（最大震度2）が発生している。

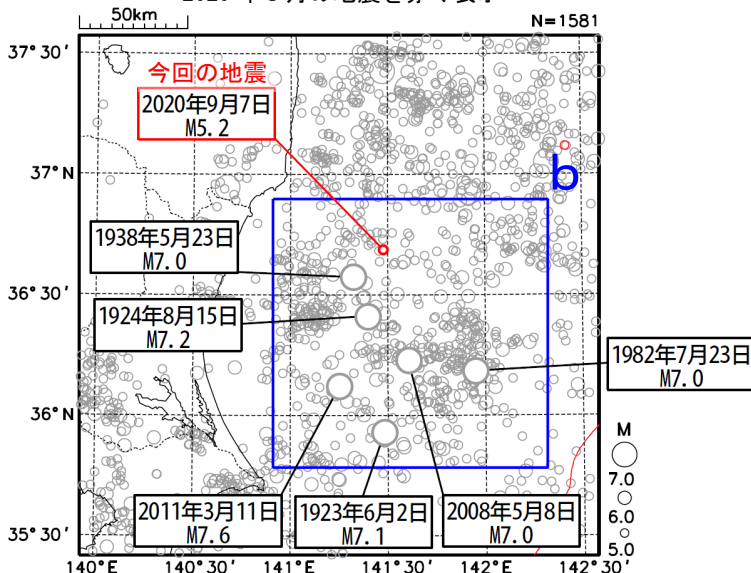
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近（領域a）では、M5.0以上の地震が時々発生している。また、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、東北地方太平洋沖地震）以降、暫くの期間、活動が活発であった。



領域a内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2020年9月30日、深さ0～120km、M≥5.0)
2020年9月の地震を赤く表示



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M7.0以上の地震が時々発生している。2011年3月11日15時15分に発生したM7.6の地震（最大震度6強）は、東北地方太平洋沖地震の最大規模の余震である。

領域b内のM-T図

